

# 縦型シェープソーイングシステム

Vertical Shape Saw System



## 小径木の有効利用 6つのポイント

- ・高歩留
- ・コンパクトな構造
- ・移送の全面的な制御
- ・効率的な作業
- ・より大きな処理量
- ・容易な保守

### ■ 高歩留

縦型シェープソーイングシステムは、最適な曲りに沿って切断しますので、あらゆる丸太から最大枚数の高品質な挽き板を得ることができます。このシステムは、より正確に木目に沿って切断しますので、直線挽きよりも高品質の木材が得られます。鋸は丸太の自然な湾曲に沿いますので、より長い挽き板、特に側板を得ることが可能です。

### ■ 送りの全面的な制御

丸太反転からギャングソー先取りに至るまでずっと、USNR製縦型シェープソーイングシステムは、製品の移送の完全制御を維持します。割り材が縦型シェープソーイングユニットによって挽き板に切断される前に、滑ったりずれたりすることはありません。割り材がドラム型のチップング・ヘッドの上下部を通過する際、コンピュータ制御された鉄床が、割り材の湾曲に従いますので、正確で仕上げられた材木が得られます。

### ■ より大きな処理量

オプションの倣いチップング・ヘッドを使用すれば、縦型シェープソーイングシステムは、丸太を1回通過させただけでトリミングの準備ができた挽き板に変えることができます。木材の種類と寸法によりますが、本システムは550フィート(約168m)/分までの送り速度で毎分16~20本を処理できるように設計してあります。

### ■ 容易な保守

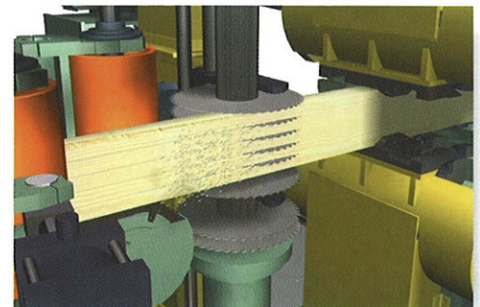
鋸ボックス、および先取り台全体が円軌道上に滑り出てきますので、鋸と刃の交換およびその他の日常的な保守のために全部の箇所近くことができます。

### ■ コンパクトな構造

本縦挽き鋸ユニット自体は、製材所の床上で驚くほど小さな設置面積を占めるだけです。鉛直構造ですので、モータおよび水圧部品は上の方に設置してあるので邪魔にならず、よって塵や破片による損傷を受けにくい構造となっています。本縦型シェープソーイングシステムはコンパクトな構造ですので、建物の大改造の必要なしに既存の建物内に設置することも大変容易です。

### ■ 効率的な作業

造材された丸太から挽き板に至るまで、本縦型シェープソーイングシステム全体に必要なオペレータは1人だけです。オペティマイザーが最善の切断方法を決定すると、システムは自動的に運転されます。最後の1枚の切断が終わるまで、本システムは割り材を逃がさないで、オペレータが直さなければならない、詰りやその他の問題が発生するようなことは非常に少ないです。





# 水平型シェープソーイングシステム

## Horizontal Shape Saw System

USNR製水平型シェープソーイングシステムにより、割り材をよりうまく制御し、送り出すことができます。本システムに追加された新しいオプションとして、この精巧に調整された機械は、ほんのわずかな振動以外はほとんど取り除いてありますので、より滑らかな木材が得られ、より良く木材を制御でき、総合的に優れた製品が生み出されます。



### 水平型シェープソーイングの特徴・利点

- スキャナーにより、直線挽き、尺挽き、S字挽き、側取りが自由にできます。
- 1本のタイコ材から同時に板が製材できるので高精度な材が得られます。
- 鋸ボックスは地面に接していません。
- 部品全部に容易にアクセスできます。
- 本体は大きく開きますので、保守が容易です。
- 割り材を完全に保持し、動力付プレスローラーによって確実に割り材を送ることができます。
- 横方向または縦方向のスキャナーができます。

本社工場  
〒427-0102 静岡県島田市大柳南532番地  
TEL 0547-38-3211 FAX 0547-38-2122  
E-mail info@hirotacorp.jp

<http://www.hirotacorp.jp>

東京管理本部  
〒102-0085 東京都千代田区六番町13番地 アセット六番町ビルBF  
TEL 03-3265-7731 FAX 03-3265-7733  
E-mail tokyo@hirotacorp.jp



株式会社 ヒロタ  
HIROTA CORPORATION  
SINCE 1922